

平成31年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成31年2月12日

上場会社名 大村紙業株式会社

上場取引所 東

コード番号 3953 URL <http://www.ohmurashigyo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大村 日出雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 八巻 和彦

TEL 0467-52-1032

四半期報告書提出予定日 平成31年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第3四半期の業績(平成30年4月1日～平成30年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	4,009	4.3	177	32.7	180	32.2	114	33.2
30年3月期第3四半期	3,843	2.1	263	10.1	266	10.9	170	11.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	23.72	
30年3月期第3四半期	35.48	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第3四半期	7,418	5,223	70.4
30年3月期	7,502	5,170	68.9

(参考)自己資本 31年3月期第3四半期 5,223百万円 30年3月期 5,170百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		0.00		10.00	10.00
31年3月期		0.00			
31年3月期(予想)				10.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年 3月期の業績予想(平成30年 4月 1日～平成31年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,554	10.4	309	9.0	310	8.4	192	10.9	39.98

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期3Q	4,884,000 株	30年3月期	4,884,000 株
期末自己株式数	31年3月期3Q	72,324 株	30年3月期	72,324 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期3Q	4,811,676 株	30年3月期3Q	4,811,676 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予測などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策や日銀の金融緩和を背景に企業収益や雇用情勢は回復基調で推移しました。しかしながら、米中の貿易摩擦の問題や中国をはじめとする世界経済の減速への懸念は高まっており、国内景気の先行きは依然として不透明な状況となっております。

このような状況下において、生産量につきましては、段ボールシート46百万㎡(前年同四半期比6.0%減)、段ボールケース29百万㎡(前年同四半期比1.5%減)となりました。

また、当第3四半期累計期間の業績は、売上高4,009百万円(前年同四半期比4.3%増)となりました。利益面につきましては、経常利益180百万円(前年同四半期比32.2%減)、四半期純利益114百万円(前年同四半期比33.2%減)となりました。

販売品目別の概況は次のとおりであります。

(イ) 段ボールシート

売上高は802百万円

総売上高に占める割合は20.0%です。

(ロ) 段ボールケース

売上高は2,608百万円

総売上高に占める割合は65.1%です。

(ハ) ラベル

売上高は135百万円

総売上高に占める割合は3.4%です。

(ニ) その他(主に包装資材)

売上高は462百万円

総売上高に占める割合は11.5%です。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ83百万円減少し、7,418百万円となりました。

負債は、前事業年度末に比べ137百万円減少し、2,195百万円となりました。

その結果、純資産は5,223百万円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成30年5月11日の「平成30年3月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成30年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,371,285	3,093,168
受取手形及び売掛金	1,195,989	1,322,039
商品及び製品	49,984	45,667
原材料及び貯蔵品	305,550	296,475
その他	16,053	39,124
貸倒引当金	△2,391	△2,644
流動資産合計	4,936,472	4,793,830
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	309,568	301,745
土地	1,391,532	1,391,532
その他(純額)	587,191	577,937
有形固定資産合計	2,288,292	2,271,215
無形固定資産	12,577	10,958
投資その他の資産		
投資有価証券	187,258	275,709
その他	88,350	74,530
貸倒引当金	△10,417	△7,327
投資その他の資産合計	265,192	342,911
固定資産合計	2,566,062	2,625,085
資産合計	7,502,535	7,418,915
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,265,371	1,292,795
未払法人税等	40,468	6,663
賞与引当金	76,599	35,707
その他	288,183	236,452
流動負債合計	1,670,622	1,571,618
固定負債		
リース債務	88,350	48,543
退職給付引当金	144,905	139,110
役員退職慰労引当金	411,560	419,161
その他	16,900	16,900
固定負債合計	661,716	623,715
負債合計	2,332,338	2,195,333

(単位:千円)

	前事業年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成30年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	554,000	554,000
資本剰余金	566,030	566,030
利益剰余金	4,058,248	4,124,248
自己株式	△41,030	△41,030
株主資本合計	5,137,247	5,203,247
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	32,948	20,333
評価・換算差額等合計	32,948	20,333
純資産合計	5,170,196	5,223,581
負債純資産合計	7,502,535	7,418,915

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高	3,843,168	4,009,246
売上原価	2,717,574	2,970,399
売上総利益	1,125,594	1,038,846
販売費及び一般管理費	861,613	861,210
営業利益	263,980	177,636
営業外収益		
受取利息	2,306	1,828
受取配当金	2,729	2,819
固定資産売却益	912	1,275
雑収入	1,403	2,696
営業外収益合計	7,351	8,620
営業外費用		
支払利息	1,868	1,298
売上割引	2,648	3,809
雑損失	209	341
営業外費用合計	4,726	5,448
経常利益	266,605	180,808
特別損失		
固定資産除却損	2,878	8
特別損失合計	2,878	8
税引前四半期純利益	263,727	180,799
法人税、住民税及び事業税	76,532	51,772
法人税等調整額	16,479	14,910
法人税等合計	93,012	66,683
四半期純利益	170,715	114,116

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。